

第8回ものづくり日本大賞 受賞案件概要



ものづくり日本大賞

部門	製品・ 技術開発	企業・ 団体名	安井株式会社
受賞 件名	世界が認めた高機能プラスチック製手術器具の開発と 実用化(商品名：コウプライト®)		
受賞者	リーダー：荒殿 剛 メンバー：波田野 真人、佐々木 頌祐、豊田 優子		



【受賞メッセージ】

構造、コンセプトはシンプルですが、医療現場のニーズにこたえるため、「使いやすさ」と「安全性」を追求しながら開発を進めていきました。この受賞を励みに更なる製品開発に励んでまいります。



(写真1) 当社オリジナル医療機器



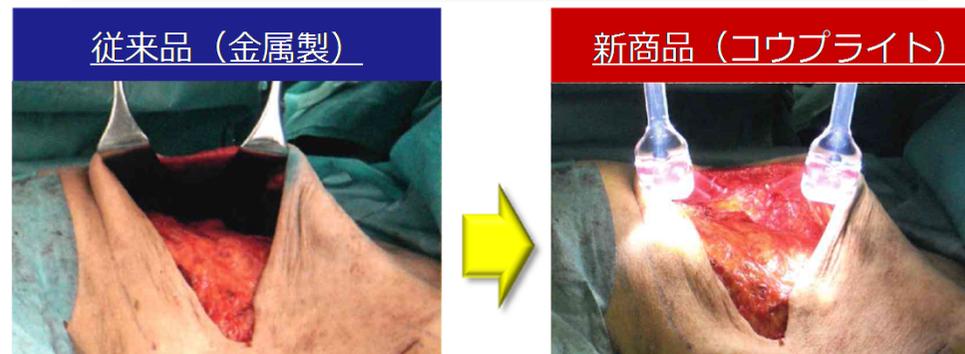
(写真2) 外科手術照明下の術野

【お問合せ先】
〒889-0697 宮崎県東臼杵郡門川町大字加草2725番地
TEL：0982-63-7111 FAX 0982-63-7130
URL： <https://www.yasui-kk.co.jp/>



案件の概要

透明プラスチック化 & コードレスでの照明化



- LED照明により術野を明るく照らし作業性が良好になる。
- コードレスで軽量プラスチック素材により術者の負担を軽減する。
- 透明プラスチックにより接触部位の視認性が高い。
- 電気メスなどの通電による熱傷を防ぐ。
- X線透視下やCTガイド下の手術時に写り込まない。

医療従事者が開腹など外科系手術で体内の処置を行う時に、術野を広げておくために使用する鉤(こう)という手術器具は、従来、金属製で重く、不透明のため術部の視界を遮り、影ができるなど十分な明るさを確保できず、しばしば視界が悪くなり、さらに電気メスと接触することで通電し、熱傷などの安全性の課題があり、術者の負担になっていた。

そこで、弊社が長年プラスチック製品の製造で培ってきたノウハウを用いて、視野を明るくするため、先端鉤部には透明度が高いプラスチックを採用し、LED照明搭載のグリップ部から発した光が先端鉤部の内部を効率良く通過するように構造設計した(商品名：コウプライト～写真1参照)。多くの光が体内に放射され、医療事故の回避及び、作業効率の向上に繋がり、使用者だけでなく、手術を受ける患者の負担も軽減した(写真2参照)。

国内外での販売実績があり、さらに事前に滅菌済みのディスポーザブルなので、緊急時、災害時および後進国でも使用可能である。